

# 株式会社ホスピタリティエージェント サステナビリティ調達ガイドライン

## はじめに

株式会社ホスピタリティエージェント(以下「当社」)は、「+One で明るい未来を共創する」という理念のもと、持続可能な社会の実現に貢献する調達活動を推進しています。本ガイドラインは、パートナー企業様と共にサステナブルな価値を創出するために定めたものです。調達に関わるすべてのパートナー企業様に、本ガイドラインの趣旨をご理解いただき、実践いただくことをお願い申し上げます。

## 1. 環境に配慮した調達

当社は、環境負荷の低減を調達活動の重要なテーマと捉え、以下の取り組みをパートナー企業様に求めます。

- 1.1 温室効果ガス(GHG)の排出削減(CO<sub>2</sub>、CH<sub>4</sub>など)
- 1.2 再生可能エネルギーや省エネルギー技術の導入・推進
- 1.3 廃棄物の削減・リサイクル・適正処理の徹底
- 1.4 水資源の適正利用と排水管理
- 1.5 生物多様性の保全および森林破壊・海洋汚染への配慮
- 1.6 グリーン購入(環境ラベル取得製品の優先調達)への積極的な取り組み

## 2. 社会的責任の尊重

パートナー企業様には、従業員・地域社会・社会全体への責任ある姿勢を求めます。

- 2.1 児童労働、強制労働、人身取引の排除
- 2.2 労働時間・最低賃金・安全衛生など、労働関連法令の遵守
- 2.3 ハラスメントの防止と働きやすい職場環境の整備
- 2.4 雇用機会均等(性別、年齢、国籍、障がい、性的指向などに基づく差別の禁止)
- 2.5 地域コミュニティへの貢献(地産地消、伝統文化への配慮など)
- 2.6 サプライチェーン全体への社会的責任意識の波及

## 3. 倫理・コンプライアンスの遵守

事業活動における誠実さと透明性を重視し、以下の遵守をお願いいたします。

- 3.1 贈収賄・汚職・不正行為の禁止
- 3.2 反社会的勢力との一切の関係排除
- 3.3 公正な競争・知的財産権の尊重
- 3.4 機密情報・個人情報の適切な管理
- 3.5 会計・財務報告等における正確な記録と報告
- 3.6 倫理的ジレンマ発生時の社内相談体制の整備

#### 4. 品質・安全・トレーサビリティの確保

当社のサービス品質を支える商品・サービスの信頼性確保のために、以下を求めます。

- 4.1 提供される製品・サービスの法令適合性および安全性の担保
- 4.2 不具合・事故発生時の迅速かつ誠実な報告と対応
- 4.3 原材料・部材等の出所に関するトレーサビリティ(履歴管理)の確保
- 4.4 有事に備えた緊急対応計画(BCP)整備の推奨

#### 5. サステナビリティ推進体制と情報開示

持続可能性を企業文化として定着させるため、以下の取り組みの推進をお願いいたします。

- 5.1 社内におけるサステナビリティ推進責任者または部門の設置
- 5.2 定期的な教育・研修の実施
- 5.3 SDGs、ESG 等の国際基準への理解・準拠努力
- 5.4 サステナビリティに関する方針・実績の開示(ウェブ、CSR 報告書など)
- 5.5 年次ヒアリング等への協力

#### 6. 継続的改善と連携

サステナビリティは一過性の取り組みではなく、日々の改善と協働が鍵となります。

- 6.1 サプライヤー自身の課題抽出と改善努力
- 6.2 必要に応じた当社からの助言・支援の受入れ
- 6.3 サステナブルなイノベーション提案の奨励
- 6.4 当社とのパートナーシップ強化を通じた長期的な価値共創

#### おわりに

本ガイドラインは、当社とパートナー企業様の信頼と協働の礎です。サステナビリティは“選ばれる企業”の条件であると同時に、未来の世代に対する責任でもあります。当社は今後も、サステナブルな価値創造に向けた調達活動を、皆様と共に歩んでまいります。

2025 年 10 月 1 日

株式会社ホスピタリティエージェント